** 2023 年 03 月　第 4 版
＊ 2018 年 06 月　第 3 版

届出番号：27B2X00008000003

歯科材料　０８　歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器　歯科ろう付用埋没材（70900030）

ジーシー　鑞着用埋没材

【警告】**
本材は遊離シリカを含有します。遊離シリカは、長期にわたって吸入すると肺が損傷される恐れがあります。粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸引しないこと。

【形状・構造及び原理等】**
形状：粉末　1　kg／缶
主成分　：石英、石こう
特性

混水比	（水/粉）	0.24
硬化時間	（分）	10
流動性*	（mm）	42
硬化膨張率	（%）	0.21
線熱膨張率	（%）	1.12
圧縮強さ　2 時間後	（MPa）	10.8

試験方法：JIS T 6601「歯科鋳造用石こう系埋没材」タイプ 3、クラス 2

【使用目的又は効果】**
無水けい酸を主成分とし，石こうを結合材とする埋没材で，ろう付け時に鋳造体を固定するために使用する。

【使用方法等】**
1）粉末・水の計量
混水量は、粉末 100 g に対して水 24 mL が標準です。
2）練和
練和は 30～60 秒間、むらなく均一に練和します。
3）埋没方法
被ろう着物を埋没後、30 分間放置します。
4）流ろう
埋没後 30 分以上経過したら、熱湯をかけて仮着したワックスを除去します。
5）トリミング
ろう着部の鼓形空隙部及びポンテックの粘膜部の埋没材をデザインナイフなどでトリミングし、大きな空隙を形成します。
6）清掃・フラックスの塗布
ろう着面周辺部を単針等で清掃し、ワックスの残渣や埋没材の破片がないことを確認します。ろう着部の水分を取り除き、流ろうの余熱で温まっているうちにろう着部分にフラックスを塗布します。
7）ろう着
電気炉等を用いて埋没材を充分に乾燥させたのち、ソルダーが溶ける温度まで急速加熱し，充分温めます。その後、加熱した埋没材を炉から取り出してすみやかにろう着を完了させます。

［使用方法に関連する使用上の注意］
1）本材とりん酸塩系埋没材を混用すると、双方の硬化時間が遅延することがあるので、練和の際は専用の練和容器を使用すること。
2）本材にりん酸塩系埋没材など塩類が混入すると硬化時間が変化するので、混入させないように注意すること。**
3）歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示された注意事項を守ること。
4）後ろう完了後は急冷をさけ、ポーセレンの焼成条件における冷却時間にあわせて徐冷すること。
5）埋没材がポーセレン面に接触した状態で加熱されると、ポーセレン表面が荒れるなどのトラブルの原因となるので、必ずワックスでポーセレン表面を一層カバーして埋没すること。**
6）銀を含む歯科用合金やソルダーを使用する場合、ポーセレン面やファーネス内面が着色する場合があるので注意すること。
7）使用後はすぐにフタを閉めること。

【使用上の注意】**
1）重要な基本的注意
①本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。［目の損傷の可能性がある。］
②本材の研削、研磨の際には、目を傷つけないように、保護めがねなどを使用すること。
③本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。［ガスが人体に影響を与える可能性がある。］
④高温になっている本材は、セラミックブロックなどの断熱性の高い台の上におくこと。
⑤開封後は、できるだけすみやかに使用すること。
⑥他の製品と混用しないこと。
⑦本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
⑧本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】
［保管方法］
・室温の乾燥した場所に保管する。
・直射日光の当たらない場所に保管する。
・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

［有効期限］
本材は、包装に記載の使用期限※までに使用する。
※（例　EXP. ２０２６－１０　は
使用期限２０２６－１０月　を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売元　：　大成歯科工業株式会社

発売元　：　株式会社ジーシー
住所　：　〒113－0033
東京都文京区本郷３丁目２番 14 号
電話番号　：　（お客様窓口）0120-416480

1420034
240237AW